

## お わ り に

本年度も、前年度までの方針を引き継ぐとともに、小体連主催の諸事業を見直し、各種会議の内容の充実を図ることに主眼をおいて活動してまいりました。

理事会では、第2回理事会で、各地区小体連運営上の諸問題やスポーツ教室の在り方について協議しました。その協議で出された意見は、大変貴重なものばかりで、今後県小体連及び各地区小体連の充実や改善に役立てていけるものと思います。

研究部関係では、延岡・西臼杵地区で第58回宮崎県学校体育研究発表大会が開催され、県内から多くの参加者があり盛大に実施することができました。地区小体連の大変素晴らしい研究発表・授業発表、活発な意見交換のできた授業研究会、確かな実践をもとにまとめられたポスターセッションと宮崎県の体育研究の質の高さを感じることができました。

事業部関係では、本年度も全14地区で39のスポーツ大会・教室が開催されました。その結果と県内各種目上位5位までの児童名と記録を掲載しています。本年度の県内児童の実態として捉えていただき、今後の指導に役立てていただきたいと思えます。スポーツ大会の開催にあたっては、大変なご苦勞があったことと思えますが、各地区会長を中心にそれぞれ工夫のある充実した取組が行われたことに深く感謝いたします。今後も検討し修正を加えながら、子どもたちの記録への挑戦意欲を高める手立ての一つとして、よりよいものにしていきたいと思えます。

この県小体連研究集録の掲載内容は、数年前から検討を重ね、各地区の事業面、研究面の充実した取組が分かるようにしています。それぞれの地区の素晴らしい実践を、学校体育や地区小体連行事の計画等の参考にしてほしいと思えます。

最後に、県小体連の諸活動に対し、温かいご指導、ご鞭撻をいただきました県教育委員会をはじめ、各市町村教育委員会、各小学校の先生方に心より感謝申し上げます。

平成29年3月

宮崎県小学校体育連盟

理事長

山下 克幸

研究部長

川崎 直人

事業部長

年永 健二